

専門課程シラバス

授業科目	解剖生理学Ⅲ骨格系・筋系・神経系・感覚器系			担当者	高本考一		
開講時期	1学年前期	授業の方法	講義	単位数	1	時間数	30
授業概要	<p>疾病の成り立ちと回復の促進へ繋ぐ科目として、人間が生きるためにバランスよく営まれている生命維持との関連や身体反応の出現のメカニズムの基礎を理解する。</p>						
授業計画	<p>1・2 骨格とはどのようなものか</p> <p>3・4 骨の連結</p> <p>5・6 骨格筋</p> <p>7・8 体幹の骨格と筋</p> <p>9・10 上肢の骨格と筋 下肢の骨格と筋</p> <p>11・12 頭頸部の骨格と筋</p> <p>13・14 筋の収縮 運動と代謝</p> <p>15・16 神経系の構造と機能 脊髄と脳</p> <p>17・18 脊髄神経と脳神経 運動機能と下行伝導路</p> <p>19・20 感覚機能 体性感覚と 上行伝導路</p> <p>21・22 眼の構造と視覚 耳の構造と聴覚・平衡覚 味覚と嗅覚</p> <p>23・24 痛み 脳の統合機能</p> <p>25・26 皮膚の構造と機能 生体の防御機構</p> <p>27・28 体温とその調節</p> <p>29・30 体表からみた人体の構造</p> <p>終講試験</p>						
テキスト 参考文献	<p>系統看護学講座 専門基礎分野 解剖生理学 人体の構造と機能1 第11版第2刷 医学書院 2024</p>						
成績評価 の方法	<p>試験、学習への取り組みを総合的に評価する。</p>						